

講演

『尾瀬アヤマメ平植生復元のいま』

—2009年からの取り組み—

講師 吉井広始さん(尾瀬保護専門委員)

報告

『ネイチャーフロント米沢 2018 活動報告』

青柳和良さん (ネイチャーフロント米沢代表)

吉井広始さんは群馬県の高校教員をしていた時に、尾瀬で裸地化した湿原の植生回復に取り組んでおられた菊地慶四郎さんと同じ職場で出会い、尾瀬と関わることとなった。現在、「尾瀬保護専門委員」「至仏山東面登山道植生復元検討委員」等をしている。尾瀬のアヤマメ平湿原では、かつて約1haあった裸地の約90%が緑化されながら、10%は復元困難地として残されていたので、その緑化について再現可能な手法の確立を目指してきた。現在その目途も立ち、環境省の許可を得て広い範囲で実用に向けた施行試験を実施している。主な著書：群馬県植物誌 改訂版（1987 共著）、群馬の自然をたずねて（1989 共著）、群馬県の貴重な自然 植物編（1990 共著）、その他

ネイチャーフロント米沢は2004年1月設立。同年より吾妻連峰弥兵衛平湿原の植生回復事業を県から委託される。2007年以後、県の委託が終了したことから、「やまがた緑環境税活用事業」の補助金申請を行い、置賜森林管理署との共同事業として環境省の許可を得て湿原植物の採種、播種による植生回復作業を行っている。この事業は(株)天元台の協力も受けている。また、環境教育として、高山植物観察会、里山植物観察会、堀立川遊水地の探鳥会なども行っている。



(2018年9月吾妻連峰・弥兵衛平湿原での植生回復作業の様子)

いつ：2018年12月2日(日) 14:00～17:00

どこで：米沢市西部コミュニティセンター 大会議室

(米沢市直江町5-9 ☎0238-22-5758)

参加料：無料(配布資料の都合上、事前に下記事務局まで電話にて申し込みください。)

主催：ネイチャーフロント米沢

申込・問合せ：ネイチャーフロント米沢事務局 須藤☎0238-38-3645